

の南九州

第 11 号
平成22年8月5日発行

議会だより

MINAMIKYUSHU CITY



葉たばこを収穫する農家（頤娃町上別府）

口蹄疫対策費など3億9000万円補正	2
ゆとり館の指定管理者決まる	4
一般質問 8人が登壇	6
あの質問・提言はどうなった	11
活かせ提言 ー閉会中の所管事務調査ー	12
市民の声	14

などを補正

6月定例会

6月定例会は、6月15日から25日までの11日間の会期で開催されました。

補正予算をはじめ、条例の制定、発議（口蹄疫支援対策）など慎重審議の結果、原案どおり可決、同意されました。陳情2件については、1件を採択、1件は一部採択としました。

一般会計の主な補正

一般会計補正予算の主なものは、テレビ難視聴地域対策事業費、農業振興対策費などで、3億9982万6千円を追加し、補正後の予算総額を208億2703万9千円としました。

総務費

○テレビ難視聴地域対策事業費
3462万2千円

民生費

○生活保護適正実施事業費
403万2千円

商工費

○お茶街道ゆとり館管理運営費
117万9千円

衛生費

○各種がん等検診費
674万7千円

当初申請のあった川辺地域の野間大久保など5地域の戸数減による変更及び新たに知覧地域の親など4地域の難視聴解消のため、補助事業により整備するものである。

生活保護システム改修及び医療扶助レセプトの電子化への対応を図るものである。

平成22年7月1日から新たな指定管理者への委託料などの経費である。

審査の中で

問 難視聴4地域の施設整備内容は。

答 電波受信が良好な場所に共同アンテナを設置し、各戸にケーブルを引く。



川辺永田地区に設置されている共同アンテナ

審査の中で

問 指定管理委託料の積算根拠を示せ。

答 支出見込額を特産品販売に係る職員人件費及び施設の維持管理費と設定し、収入見込額を過去の実績を踏まえた特産品売上料や自動販売機設置手数料とし、その差額を指定管理料としている。

○夢・風の里アグリランド管理運営費
40万3千円

落雷により施設内の内線電話14台及び電話交換機の回路基板が破損したため修理するものである。



新たな指定管理者が決まったゆとり館

農業振興対策費

農林水産業費

○担い手育成対策事業費

599万9千円

担い手育成総合支援協議会の円滑な運営を図るための補助金及び担い手育成施設整備事業交付金を新規計上するものである。

○かごしま園芸産地総合対策事業費

1億7190万2千円



モ～いや口蹄疫

焼酎用甘藷主体の経営から、大根及び人参を中心にした経営に転換するための農産物集出荷・処理加工施設を設置するための補助である。

○口蹄疫緊急対策事業費

596万円

口蹄疫による子牛セリ市などの延期に伴い、飼養者に対し飼料費などの軽減及び防疫対策を図るものである。

審査の中で

問 補助金の算定根拠を示せ。

答 5・6月において市場出荷できなかった肉用牛子牛243頭分、乳用牛子牛492頭分について、1頭当たり肉用牛1万円、乳用牛5千円を補助するものである。

○農地有効利用支援事業費

249万3千円

農地の利用調整や耕作放棄地の解消など、農業委員会が行う農業振興業務のための経費である。

土木費

○市道単独整備事業費

15万7千円

用地交渉に伴う旅費を増額するものである。

○道路橋りよう総務費（一般経費）

30万円

南薩縦貫道（川辺道路）の一部供用開始に伴う、開通式典の設営経費である。



8月27日開通の神殿インター

○がけ地近接等危険住宅移転事業費

580万円

川辺地域の危険住宅の移転に伴う補助である。

○住宅管理費

64万4千円

公営住宅の建物・駐車場明け渡し及び滞納している住宅使用料の請求に係る訴訟に関する経費である。

教育費

○小学校施設管理費

150万円

高田小屋内運動場の放送機器の故障により更新するものである。

○中学校施設管理費

456万円

知覧中特別教室棟調理

室の壁内及び床埋設の水道配管漏水により修繕を行うものである。

○スクールカウンセラー

等配置事業費

261万1千円

知覧中事故緊急対策として教育相談員・スクールカウンセラーを配置するものである。

○平和公園管理費

814万9千円

平和公園入口の桜並木の樹勢が衰退し花つきが悪いため、樹勢回復を図るものである。

〓審査の中で〓

委員から、樹勢衰退は公園駐車場へ乗り入れる車の地下圧迫による根への影響も一因と考えられることから、駐車場の分散についても検討するよう意見が出された。

○移動図書館車購入事業費

1628万9千円

(財)日本宝くじ協会の助成決定を受け、移動図書館車1台を購入するものである。

〓審査の中で〓

問 新規購入により2台となる図書館車の今後の稼働計画を示せ。

答 2台体制により、配本力所が、46力所から65力所に増える。また、滞在時間は40〜60分が、約2時間確保可能となる。

特別会計

○介護保険事業(通所型介護予防事業費)

23万7千円

介護予防教室などで使用していた放送機器が使用不能となったため、新たに購入するものである。

企業会計

○水道事業

580万円

国道225号の歩道設置に伴い配水管布設工事を実施するものである。

指定管理者 決まる

南九州市お茶街道ゆとり館の指定管理者が、次のとおり決まりました。

団体名 有限会社

ワコー二十一

代表者 中村 和雄

指定管理期間

平成22年7月1日から
28年3月31日まで

指定管理者制度とは

これまで地方公共団体や外郭団体に限定していた公の施設の管理・運営を営利企業、市民グループなど法人その他の団体に代行させることができる制度です。

この制度により、利便性の向上、施設を所有する地方公共団体の負担軽減などの効果があります。本市では、スポーツ・公園・文化施設など、30施設が指定管理者により運営されています。



こうやく病などに侵された平和公園の桜



工事中の国道225号(川辺田部田)

陳 情

採 択

永住外国人への地方参政権付与法案に反対する陳情書

陳情者：南九州市川辺町平山3546

上久保一摩

趣 旨

国家とは、領土、国民、主権によって構成される運命共同体であり、日本国民でない外国人にはたとえ地方参政権であっても認めることはできないものと考えることから、永住外国人への地方参政権付与法案に反対する意見書を国に提出すること。

○意見書提出

永住外国人が参政権を取得するためには、国籍法で定める帰化によるべきと考えることから、国においても永住外国人への地方参政権付与に関する法律を制定することのないよう働きかける意見書を衆議院議長ほか関係機関に送付しました。

一部採択

30人以下学級実現、教員賃金改善、義務教育費国庫負担制度拡充に関する意見書の採択要請について

陳情者：南九州市知覧町郡4210-81

吉留 英之

趣 旨

- ①昨年行われた総選挙の際の各党のマニフェストや政策集に位置づけている少人数学級を推進すること。
 - ②教育職員の人材を確保するための給与改善を行うこと。
 - ③教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担割合を2分の1に復元すること。
- ①及び③については採択
②については不採択

○意見書提出

先進国並みの豊かな教育環境を整備するため、国の財政負担と責任で学級編制を30人以下とすることと、義務教育費負担の国負担割合が2分の1から3分の1に引き下げられ、自治体財政を圧迫しているため、国負担割合を2分の1に復元要請する意見書を文部科学大臣ほか関係機関に送付しました。

意見書

口蹄疫に対する総合的な支援対策の強化と充実を求める意見書
提出者 南九州議会

- ①自主消毒ポイントへの防疫資材支援
- ②初動防疫その他防疫措置に関する支援
- ③出荷停止・延期により生ずる農家の損失・負担を全額補てん
- ④経営継続のため、無利子の運転資金融資
- ⑤経営再建までの期間の休業補償
- ⑥市町村が独自の対策を講じる場合、特別交付税等の財政支援

南九州市への口蹄疫侵入防止のため、行政をはじめ各関係団体一体となつて、自主防疫を展開しているが、子牛のセリ市が全面中止となり、畜産農家は厳しい状況に追い込まれている。

提出先
内閣総理大臣ほか関係機関

口蹄疫が拡大すると畜産に壊滅的な影響を与えることが予想されるので、早急な感染拡大防止対策及び農家支援対策を講じられるよう強く要請する。



消毒に協力する一般車両

市政に問う!

8人が
登壇

いっぱん質問



永吉 義輝 議員

河川改修

高取川改修と畑かん
整備の排水路管理は
市長／全面改修を要望していく

永吉 高取川の高嶺橋下流域は、大雨により耕作地が冠水や土砂流入などで被害を受けている。早急に改修するよう県に要望する考えはないか。
また、伊瀬知集落内には防災ダム施設の堰止の

深町 川辺地域の竹屋神社方祭に奉納されている、上山田・下山田・中山田の太鼓踊りは「出陣」「帰陣」「凱旋」と3種類に分かれ一連の踊りとなっている。
地域活性化と文化財継承のために、一連の踊りを県指定文化財に要請す



深町 幸子 議員

太鼓踊り

県指定に要請は

教育長／情報提供を継続する

る考えはないか。
教育長 県の担当者や県文化財保護審議会委員の方々を通じて、情報提供を継続していきたい。

国民読書年の

取り組みは

教育長／子ども読書活動推進計画の実践を図る

深町 平成20年に「国民読書年に関する決議」が採択され、本年が国民読書年と定められた。文部科学省は、学校及び図書館において読書活動推進



かつめ保育所の落成で披露された下山田太鼓踊り

のための行事、取り組みの更なる要請をしている。国民読書年に対する認識と対応を問う。また、新聞を活用した読書活動に取り組み考えはないか。

教育長 「南九州市子ども読書活動推進計画」に従って充実を図る。新聞活用による教育を見直し、各学校への新聞利用を呼びかける。

市民の声を

学校給食

食材調達の 基本的考え・基準は

教育長／学校給食法に基づき実施する

竹迫 給食は、児童生徒の安心・安全、健康な発育のため、栄養バランスのとれた食事であるとともに、保護者の負担を考慮え安価に提供することも必要と思うが、食材の調達にあたっての基本的な考えや基準を問う。



竹迫 毅 議員

的は、心身の健全な発達に資する食育の推進であり、目標は、望ましい食生活の習慣、社会性、協同の精神や生命、自然の尊重などである。

食材の選定基準は、鮮度が良く、 unnecessary 着色料、保存料、漂白剤、発色剤などを使っていないことである。

竹迫 給食センターによつては、牛肉の価格差は2倍、また、鶏肉は川辺900円、鰯、知覧は579円であるがどう違うのか。

地産地消は均等にやる

べきと思う。また、保護者の負担軽減にも努力すべきと思うがどうか。

学校給食センター所長 川辺の鶏肉は皮なしのため高いと思う。

教育長 指摘された点は、課題として考えるべきものがあり、今後、検討していきたい。



学校給食用の牛肉と生産履歴



冠水流出した高取川

部分に土砂や流木などが堆積している。早急に県に対して除去するよう要望する考えはないか。

市長 高取川改修は、今後も県に要望していく。防災ダムは、県の治山施設機能再生対策事業があり、23年度採択に向けて努力している。

水汲み場跡の整備を

市長／調査し資料を収集する

永吉 水道が整備されていない当時の湧水を利用した水汲み場跡を整備し、現場保存や補修をする考えはないか。また、ビオトープとして整備し、日本一住みやすい集落環境づくりを目指す考えはないか。

市長 全面的な調査はしていないが、今後、調査を行い資料収集したい。市民がホテルや水生昆虫と接する場所や環境を確保することは大切である。一方、本来の自然の生態系を残すべきでもあり、地域の方々と十分検討し、慎重に対応していく。

※ビオトープ

野生の動植物が生息系を保って生息する環境をいう。

感染予防対策は

市長／対策本部を設置し
対応する

口蹄疫



塗木 弘幸 議員

塗木 宮崎県内で口蹄疫感染が続発し、鹿児島県内の農家へも多大な影響が出ているが、今回の感染拡大は初動対応の遅れが問題となっている。畜産は本市の重要な産業の一つである。市は、発生予防に努め、発生した場合の初動防疫、蔓延防止にどのように取り組むか。

市長 本県・本市において発生はしていないが、畜産経営などに多大な影響が出ている。迅速な対応が必要であり、市の防疫マニュアルを作成した。万が一のときは、市長を本部長とした対策本部を置き、関係機関一体となって取り組む。

公共工事の

適正価格は

市長／見直しを検討する

塗木 国は、公共工事の



市内に設置された看板

品質に関する対策として低入札価格調査基準価格の見直しを行っている。また、県は、昨年度から最低制限価格の見直しを行っているが、本市の取り組みを問う。

市単独事業の諸経費の積算には、県に比較し経費の60%～70%の範囲で調整されているが、見直す考えはないか。

市長 国・県の対策や近隣市町の状態を参考にしながら最低制限価格及び市単独事業の諸経費率の見直しを行う。



蔵元 慎一 議員

蔵元 国は、地理空間情報活用推進基本計画で、地理空間情報の整備、提供、流通を促進し、「地理空間情報高度活用社会」の実現に向け取り組んでいる。南九州市でも固定資産税係において地積図データ、画像データ、路線価データの統合整備を進めているが、地理情報システムの構築には、今後、多額の予算が投じられる。行政内部における計画的事業の進捗と組織間の連体制を構築する考えはないか。

市長 本年度計画している公有財産管理システム構築事業は統合型GISシステムの試験的運用を図るものである。今後は個人情報データなどもあるので、内容を検討し、本市としての有効利用を検討していく。GISの

GIS

地理空間情報の活用を

市長／市情報化計画の中で
連携を図っていく



GISを活用する職員

総合的な利活用は、南九州市情報化計画の中でも位置付けを行いながら、相互の連携を図っていく。

※GIS（地理情報システム）

コンピュータ上に地図情報やさまざまな付加情報を持たせ、作成・保存・利用・管理し、地理情報を参照できるように表示・検索機能をもったシステム。

保育所

児童福祉対策を問う

市長／市全体で一つの保育園域として充実を図る



菊永 忠行 議員

園、入所ができるようにしたい。また本年度の反省を踏まえ来年度については、原則として兄弟は同じ園で保育できるように

その他の質問
・学童保育

に取り組んでいく。今後とも南九州市の保育所・幼稚園が、共存共栄していかねければならないが、保護者の方々の要望にも応えられるように努力をし、児童福祉の充実を図っていきたい。

菊永 定数に満たない園が1園でもある場合は、行政としては待機児童がいないという見解だが、実際に地域の声として兄弟で別々の園に通園したり、定数に達し入園できなかった例もある。行政としてどのような対策を講じていく考えか。

市長 園によっては定数に満たない園もあり、できるだけ理解を頂けるよう対処していく。本年度は制度が変わり保護者の方々に大変迷惑をかけている部分もあり、今後は事前に、園、保護者と協議をし、スムーズな入



仲間よくおやつを食べる園児

公園の用途変更と案内板の設置は

市長・教育長／用途変更は難しいが、看板などは検討する

平和公園



峯古 勝範 議員

峯古 知覧体育館横のゲートボール場と交通公園を移設し、駐車場として整備する考えはないか。また、大型連休や観光シーズンになると、駐車場が足りず観光客など駐車に迷っているが、公園周辺の総合案内板と各駐車場に看板を設置する考えはないか。



総合案内板設置が必要な平和公園駐車場

市長 平和公園は、都市計画法に基づいた施設で、変更については難しい状況であり現状のままとしていく。

教育長 公園周辺には、

12箇所の駐車場があり大規模なイベントなどにも対応できると考えるが、公園の外側にも駐車場があるため分かりにくいので、各施設へ通じる道路に案内板の設置を検討する。

平和公園桜並木の対応策は

市長／樹勢回復措置を施す

峯古 平和公園の桜の開花が思わしくなく樹木医による調査を実施したが、その調査結果を踏まえ、どのような対応策を考えているのか。

市長 大型バス駐車場側と中央植樹帯の桜は48年が経過し古木となっており、自由広場側は23年しか経過していないので、枯枝の撤去、剪定整枝など樹勢回復措置を実施し延命を図る。

その他の質問
・戦争史跡の整備及び活用

信号機・横断歩道の設置は

市長／関係機関と連携を図る

交通安全対策



加治佐民生 議員

加治佐 信号機及び横断歩道の設置において、市と公安委員会の連携はとられているか。

市長 信号機及び横断歩道の設置や管理については、交通安全上重要なものであることから、公安委員会の許可・地区の合意が必要になる。市と公安委員会とは、直接の連携はないが、地元の南九



危ない折尾交差点

州警察署を通して要望することとなる。

現在、市当局、警察署、交通安全協会など各種団体や地区の方々が参加し、交通安全総点検の実施、交通死亡事故診断・検討会も実施している。なお、場所によっては、南薩地域振興局や鹿

児島国道事務所の職員も参加している。

また、市役所への要望などがあった場合には、南九州警察署へ連絡をとり伝えている。
その他の質問
・通学路の危険箇所対策

議会を傍聴してみませんか。

次の議会は**9月7日**開会予定
“手続き簡単” 本館2階で住所・氏名などを書くだけ

「傍聴者の声」

知覧町 塩屋

緒万幸一郎

松山校区公民館の年間行事ということで、議会傍聴に参加しました。傍聴してみて、議員の方々が私たちの代表として、市民の健康的で安心安全な生活のために、日々活動されていることがよくわかり、大変有意義で充実した議会傍聴でありました。

知覧町 塩屋

衛藤てるよ

今回、松山校区の役員23名で傍聴いたしました。前に議場見学はあったのですが…。議員の方々の真剣なまなざしでの質問や、市役所の方々のきばきとした応答、緊張した中に、きりつとした姿がありました。むずかしい言葉もありましたがとても身近に感じました。これからも、私たち市民のための議会であってほしいと思います。



多くの傍聴者が訪れた6月議会



星の子保育所に設置されているAED

質 問

蔵元 慎一 議員
平成20年12月議会

AEDの今後の設置計画は

民間を含めた本市における設置状況と今後の設置計画を示せ。

市 長

設置には多額の経費を要するため、民間の協力も得ながら検討する。

AEDの設置状況

地 域 名		H20.12月現在	H22.7.1現在
顚 娃	公共	2	16
	民間	3	3
知 覧	公共	7	20
	民間	6	6
川 辺	公共	8	21
	民間	7	7
合 計		33台	73台

民間事業所などについては、消防の立入検査時に設置状況を確認し情報の収集に努めている。

質 問

山下つきみ 議員
平成20年12月議会

学童保育の拡充政策は

放課後学童の健全育成は重要課題である。地域の利用格差など今後の取組を問う。

市長

前向きに取り組む

民間活力や県の補助事業などを活用し、保護者の要望に応じていく。

校区公民館を活用した 学童保育

本年4月から、はじめて校区公民館の運営による学童保育が認可された。



学習中の川辺田代児童クラブ

南九州市の 道筋を求めて

閉会中の 所管事務調査

言 提 せ 活

常任委員会が所管する事務について、議会閉会中に調査を行いました。
今回は、商工観光振興と行政の対応や幼稚園及び保育所の現状と今後の運営方策、畑地かんがい事業の現況と維持管理対策などについて調査し、当局に提言をしました。

地域資源を活かした 商店街を

総務常任委員会

総務常任委員会は、商工観光振興と行政の対応について、大分県豊後高田市と杵築市で調査を行いました。

が協力し合い取り組んだ結果、今では年間30万人の観光客が集まる町へと生まれ変わっている。

杵築市は、空き店舗対

豊後高田市は、衰退したまちの再興への道を模索する中、商工会議所を中心とした「豊後高田商業まちづくり委員会」が設立され、その後、行政・商工会議所・商業者の三者が一体となって昭和の商店街再生に向けた取り組みが始まっている。

策として、20年度に商工会主催の課題解決プラン支援事業により、若手経営者や大学教授などで組織する研究会を立ち上げ、先進地視察などを行っている。短期の取り組みとして、空き地を利用した定期的な朝市開催、中長期の取り組みとして、朝市の出店を他業種へ拡大することとしている。

昭和の町の再生は、「昭和の建築再生」「昭和の歴史再生」「昭和の商品再生」「昭和のおもてなし」の4つのキーワードでまちづくりが進められている。

旧酒蔵を利用した観光交流センターには、大衆演劇の舞台を復活し、一座の公演が連日行われ、観客を楽しませている。

提 言

- (1) 地域商業者など意見交換会の場を設け、商店街活性化に向けた取り組みのきっかけや情報提供を行うなど支援すること。
- (2) 商店街を牽引する優れたリーダーや組織の育成を図ること。
- (3) 商店街の自助努力を前提として、行政・商工会・商業者が一体となり、史跡や観光地など周辺の地域資源を活用した魅力ある商店街づくりに取り組むこと。



昭和の町を視察する委員（豊後高田市）

子どもの健全育成に重点をおいた検討を

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、幼稚園及び保育所の現状と今後の運営方策について、長崎県諫早市、福岡県須恵町で調査を行いました。

諫早市では、条例に基づく健康福祉審議会を設け、市立保育所の在り方や役割について審議を行い、市立6保育所のうち3保育所を、今年4月から民間に移管している。残った3市立保育所は、地域性を考慮し拠点保育所として位置づけ、職員体制の充実を図り、保育・子育てのノウハウや育児不安に対する相談・助言など、子どもの発育などに関する情報提供を広く行っている。

須恵町では、0歳児保育から高校入学に係る奨学資金貸付制度までを一貫して取り扱う「こども教育課」を設置したこと



研修を受ける委員ら（須恵町）

により、住民が子育てに關する手続きが一つの窓口でできるようにしている。また、公立の認定こども園アザレア幼児園を開園し、職員管理系統の一本化、子どもの教育と福祉の情報共有化を図り、保育、学校教育現場の諸問題について対応を行っている。

提言

- (1) 審議する機関として条例に基づく組織を設置すること。
- (2) 民間移管、幼保一元化の審議会の設置に当たっては、外部からの委員を登用すること。
- (3) 民間移管については、行財政改革のみにとられず、子どもの健全な育成に重点を置いて検討すること。
- (4) 検討委員会での決定事項については、十分な説明と情報提供を行うこと。

農業用水の安定供給を

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、南薩畑地かんがい事業の現況と維持管理対策などについて、南薩土地改良区、佐賀県上場土地改良区及び福岡県耳納山麓土地改良区で調査を行いました。

南薩畑地かんがい事業は、昭和45年度から、国営事業などにおいて、総事業費約709億円をかけ、取水施設、導水路、送水路、揚水施設、水管理施設などを整備している。

現在、施設が老朽化してきており、更新事業については、施設保全計画を策定し、国、県のストックマネジメント事業により実施することになっている。

上場土地改良区は、佐賀県唐津市と玄海町にまたがる台地において、昭和48年よりダムなどを整

備している。施設の維持管理は、公共性の高いダム及び揚水機場などは唐津市と玄海町が共同管理で、パイプラインなどの修繕は土地改良区が管理している。

耳納山麓土地改良区

は、福岡県久留米市と、うきは市において、昭和47年より頭首工、取水工などを整備し、賦課金は農地の状況に応じ、地区ごとに細かく設定されている。施設管理においては、国営、県営事業で整備した施設は土地改良区が、用排水路は地元の水利用組合が管理し、施設の電気料は、地区ごとの管理組織が電力会社と契約し支出している。

提言

- (1) 畑地かんがい施設の改修費用は多額となるため、国、県の財政措



池田湖揚水機場で説明を受ける委員ら

置が図られるよう努めること。

- (2) 農業所得の向上が図られるよう適確な農業振興策を展開すること。
- (3) 干ばつによる水不足などに対応できるように新たな水供給の方策を今後も検討していくこと。
- (4) 南薩土地改良区及び関係市と連携を図り、計画的な施設の更新及び維持管理をすること。

※ストックマネジメント
既存の建築物を有効に活用し、長寿命化を図る体系的な手法。

市の民の声

知覧町 南別府

中村 孝満

雑感 ―思いのままに―

議会だよりへの投稿依頼を受け、筆無精の私には大きな悩みのタネでしたが、ようやく机に向かい心もとない雑感を少々記させていただきます。

一、4月に入り宮崎県の口蹄疫発生で本市の畜産農家も心身共に限界の域に達しているのではないのでしょうか。一般の地域住民にも防疫対策に理解と協力をお願いするとともに、これからも農畜産物の供給基地として、頑張っていたきたいものです。

二、合併後、新たに校区公民館の建設が5カ所ありましたが、館（やかた）は地域の皆さんが一同に会し連帯を深めるとともに、今までより以上に館長を中心にそれぞれ活動されるものと思います。旧知覧町の校区公民館の

運営に関しては指定管理者制度を採用して22年度をもって終年となります。

今後、市の行政指導のもと統一した公民館を目指し、今まで以上の地域の活性化を期待して止まない次第です。

三、本市には21の小学校があります。うち小規模校が8校と伺っております。小規模校ではスポーツ活動もままならない現状にあるものの、学校地域がともに支えあって色々と活動がなされています。同時に児童保育を模索していますが、運営（経費）面で実現できそうになく途方に暮れている現状です。また、少子高齢化で消防団員の確保など多くの難問を抱えていることに何か名案はないものでしょうか。

色々と愚見を述べましたが、行政の助言、指導を仰ぎながら全校区一致団結して明日に向かって頑張る事を念じし。



川辺町 神殿
有村まり子

ただいま 勉強中

「お願いが、あるんだけど」と、原稿依頼があり、お断りしたのですが、議会広報委員の押しの一手に負けてしまいました。

ほんと議会の事なんて頭から難しい、何もわからないし：受けたものものどうしよう、私なんか：そういえば、頼まれ事は、試されごと、書くだけ書いてみよう、ペンを取りました。

4月から、神殿校区公民館で、お仕事させて戴いております。当初事務室には、「これを読んで下さい。」という、沢山の資料の中に、議会議

録が並べてありました。少しずつ読んでますが、やはり給食センター建設の事が目にとまりました。合併しても財政は厳しいと聞く中、いつの間にか決定されてお

り、小・中学生を持つ保護者のどうなるのかという不安の声を多く聞きます。

二十一世紀は、膿出し、コミュニケーションの時代と言われます。議員の皆さんには、もつと一人でも多くの市民とコミュニケーションを持って欲しいと思います。

また、私も積極的に議会への傍聴にも参加できるように努めたいと思っております。

仕事場では一年生、いろんな事を吸収しながら、校区のお役に立てるよう勉強中です。



夏に映える川辺のクルクマシャローム

編集後記

南九州市で催される「ねぶた祭in知覧」「川辺祇園まつり」「えいのゴッソイまつり」が延期・中止されることとなりました。宮崎県で口蹄疫というウイルス性の家畜伝染病が発生した事起因しています。約29万頭もの牛・豚が、殺処分されました。

ウイルスの猛威は人間の化学・医学の発達を越えはびこる可能性を秘めているようです。

これがもし、我々人間に起きたなら……。ふと、

考えてしまったのは私だけでしょうか。

ウイルスの伝染を最小限に防ぐ術を熟知した英断が必要とされています。そこに大きな問題があつたように思えます。途方にくれた農家の再起のため、最大限の支援を望んで止みません。

(満留 秀昭)

▼広報編集委員会

委員長 峯 勝範
副委員長 山下 つきみ
委員 満留 秀昭
大 蘭 秀己
加治 佐民生
菊永 忠行